

私立大学情報教育協会

平成30年度第2回(英語・法律・政治・国際関係・コミュニケーション関係学)分野連携合同会議議事概要  
(英語教育・法律学)教育FD/ICT活用研究委員会  
(政治学・国際関係学・コミュニケーション関係学)グループ運営委員会

- I. 日時 : 平成30年10月7日(日) 14:00-16:00
- II. 場所 : 私学会館(アルカディア市ヶ谷)7階 琴平  
東京都千代田区九段北4丁目2-25 (TEL:03-3261-9921)
- III. 出席者 : 英語教育FD/ICT活用研究委員会 田中委員長、吉田委員、山本委員、五十嵐委員  
法律学教育FD/ICT活用研究委員会 加賀山委員長、中村委員、高畠委員、  
笠原委員(ネット出席)、吉野委員(ネット出席)
- CCC 政治学グループ運営委員会 清滝委員  
CCC 国際関係学グループ運営委員会 林委員、佐渡友委員  
CCC コミュニケーション関係学グループ運営委員会 鈴木委員  
事務局 井端事務局長、森下、中村

IV. 議事概要

1. 開催要項の確定

田中委員長の議事進行により、分野連携アクティブ・ラーニング対話集会の具体的な開催内容について検討を行った。各分野の話題提供予定者から報告された話題提供案について協議を行なうとともに意見交流のテーマ、開催日時場所、事前アンケート内容の確認と具体的な進め方についての協議確認を行い、以下のとおり決定した。

(1). 話題提供内容の協議と決定事項

① 英語教育分野

話題提供者 : 吉田研作 氏(上智大学 特別招聘教授)

テーマ : 「英語をツールに多面的な思考力の向上を目指した ICT 活用の授業提案」

内容 : これまでの言語の習得を中心とした英語教育から、英語を用いて多分野の問題発見・解決に繋がる教育に転換するため、ICTを活用して英語によるプラットフォームを構築し、異分野の学生、有識者、社会人などと意見交流する学びの仕組みを提案する。

② 法律学分野

話題提供者 : 中村壽宏 氏(神奈川大学大学院 法務研究科教授)

テーマ : 「『ICTを活用した分野横断法政策フォーラム型授業』の実践と改善」

内容 : 今年度から実施している「分野横断法政策フォーラム型授業」において、参加学生、有識者、市民がネット上で提供する事実・理論・実務的知識等を構造的に体系化し、マインドマップ等の手法で可視化する授業方法を検討する。

③ 政治学分野

話題提供者 : 清滝仁志 氏(駒澤大学 法学部教授)

テーマ : 「事前・事後学修にLMSを用いて考えさせる教養教育の試み」

内容 : 一方的な知識の伝達から、自分の頭で考えさせる授業への転換に向けて、LMSを活用して事前・事後学修の理解度を教員と学生間で相互確認する授業改善の取り組みを紹介する。

④ 国際関係学分野

話題提供者：佐渡友哲 氏(日本大学 法学部教授)

テーマ： 「ICTを活用した国際関係学/平和学における創造的学修の試み」  
～日中韓の平和のためにプロジェクトを企画しよう～

内容： 一方的な講義ではなく、テーマを明確にした「課題解決型学修(PBL)」と「チーム主体型学修(TBL)」を組み合わせ、学生のアイデアや創造性を発揮できる「創造的学修(CL)」をめざした試みを紹介する。

⑤ コミュニケーション関係学分野

話題提供者：菊池尚代 氏(青山学院大学 地球社会共生学部准教授)

テーマ： 「学生のメディア発信力を用いた地域課題解決の取り組みと可能性」

内容： 地域の活性化を学生自らの問題として取り上げ、主体的に解決策を考察する手段として、ICT及びモバイル端末を積極的に活用する学修の仕組みと可能性について問題提起する。

(2). 意見交流の内容と事前アンケートについて

今年度は、問題発見・解決力の向上を目指した課題探求型授業における ICT 活用を中心に、考える能力を身につけるアクティブ・ラーニングの授業改善を参加者全員による意見交流を通じて、認識の共有と対応策について探求するとともに、教育改善に向けて学生や地域社会などを含む多様な意見をネット上で取り入れるプラットフォームの可能性と課題、学修成果の質保証を客観的に担保する ICT を活用した外部評価モデルの可能性、多面的な知識の組み合わせにより新たな知見を獲得する分野横断型のフォーラム授業について、以下の4テーマで意見交流を行うことを確認した。

- ① 問題発見・解決力を高める課題探求型授業における ICT 活用の取り組みと課題
- ② ICT を活用した知識の創造・実践力の向上を目指す分野横断型フォーラム授業の必要性と導入の課題
- ③ ネット上で学内外の意見を取り入れたオープンな教育改善実現の可能性と課題
- ④ ビデオ試問による外部評価モデルの仕組み、実現に向けた課題・対応策

(3) 開催日時と場所

開催日時：平成30年12月22日（土）14：00～17：30

開催場所：日本大学通信教育部（市ヶ谷キャンパス）

V. 今後の予定

事務局は委員にアンケート集計結果を報告し、進行役委員は運営シナリオをまとめる。次回は対話集会とし当日、事前打合せ会を実施することを確認した